鹿児島県からのお知らせ 11月配信分

【新規】

【令和5年度第2回水素・再生可能エネルギー導入セミナーの開催について】

水素や再生可能エネルギーに対する理解を深めるため、事業者、市町村職員等を対象とする水素・再生可能エネルギー導入セミナーを開催します。

- ○テーマ 再生可能エネルギーを活用した地域づくり
- ○日 時 12月 20日(水) 午前 1 時 30分~午後 4 時 45分
- ○場所鹿児島県産業会館ホール
- ○参加費無料
- ○申し込み方法 メール・申込フォーム
- ○申し込み期限 12月18日(月)

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.kagoshima.jp/ac10/saiene-fair/r5semin.html

▽問い合わせ先

県庁エネルギー対策課 電話:099(286)2431

【令和5年度第3回水素・再生可能エネルギー導入セミナーの開催について】

水素や再生可能エネルギーに対する理解を深めるため、事業者、市町村職員等を対象とする水素・再生可能エネルギー導入セミナーを開催します。

- ○テーマ 水素社会実現に向けての取り組み
- ○日 時 1月 31日(水) 午前 1時 30分~午後 4時 45分
- ○場 所 鹿児島県産業会館 ホール
- ○参加費無料
- ○申し込み方法 メール・申込フォーム
- 申 し 込 み 期 限 1 月 29 日 (月)
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.kagoshima.jp/ac10/saiene-fair/r6semin.html

▽ 問 い 合 わ せ 先

県 庁 エ ネ ル ギ ー 対 策 課 電 話 : 099(286)2431

【 令 和 5 年 度 主 催 事 業「黒 糖 作 り 教 室」】

奄美ならではの黒糖作りを、親子やグループで楽しみながら体験する活動を通して、家族のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。

- 日 時 1月 20日(土) 9:30~12:00(予定)
- ○場 所 奄美少年自然の家(奄美市名瀬朝仁字赤崎 1096-2)
- ○内容サトウキビ圧搾体験、黒糖作り等
- 参加費 200円(予定)
- ○申し込み方法 申込フォームから申し込んでください。
- ○申し込み期限 12月下旬から1月上旬まで(予定)
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「奄美少年自然の家」「黒糖作り教室」で検索)

▽問い合わせ先

奄美少年自然の家

電話: 0997(53)1032 FAX: 0997(53)1033 E-mail:amasyou@pref.kagoshima.lg.jp

【令和5年度主催事業「チャレンジキャンプ冬」】

奄美の自然や地場産業を生かした様々な活動を異年齢集団で体験することにより、協調性や創造性を培うとともに、たくましい体と強い精神力を育て、アウトドア活動の基礎的な技能や能力を身に着ける付ける機会とします。

○期 日 2 月 3 日 (土)・4 日 (日)

- ○場 所 奄美少年自然の家(奄美市名瀬朝仁字赤崎 1096-2)
- 〇 内 容 野外活動、創作体験活動 等
- 〇 参 加 費 100 円 (予 定)、この他に食費、活動材料代、記念写真代等 が必要です。
- ○申し込み方法 申込フォームから申し込んでください。
- ○申し込み期間 12月19日(火)から1月17日(水)まで(予定)
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「奄美少年自然の家」「チャレンジキャンプ冬」で検索)

▽問い合わせ先

奄美少年自然の家

電話: 0997(53)1032 FAX: 0997(53)1033 E-mail:amasyou@pref.kagoshima.lg.jp

【「夜間中学シンポジウム」を開催します。】

令和7年4月の県立夜間中学開校に向けたシンポジウムを開催します。本県における夜間中学の説明や県外の夜間中学の授業・行事の様子の紹介,個別相談会などを行う予定です。

- ○日 時 2月4日(日) 午後1時30分~午後3時
- ○場 所 イオンモール鹿児島 2 F イオンホール
- 内容 本県の夜間中学の説明や県外夜間中学の紹介、個別相談会
- 参 加 費 無 料
- 申 込 方 法 Web、FAX、 郵 送
- 申 込 期 限 1 月 19 日 (金)
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「鹿児島 夜間中学」で検索)

▽問合せ先

県教育庁義務教育課

電話: 099(286)5298 FAX: 099(286)5669

E-mail:kikakuchousa@pref.kagoshima.lg.jp

【県図書ほっとフェスを開催します】

幅広い年齢層の県民を対象とした、図書資料や読書活動に関するイベント「県図書ほっとフェス」を開催します。

- 日 時 12月 23日(土)~12月 24日(日)
- ○場所鹿児島県立図書館館内
- 内 容 かごしまの歴史文化講演会、おはなしのじかん冬のスペシャル、バックヤードツアーなど、読書活動に関するイベン

トを実施し、本と人、情報と人、人と人をつなぐ機会を提 供する。

- 参加費 無料
- ○申し込み方法 項目ごとに申し込みの方法が異なります。 ○申し込み期限 項目ごとに申し込み期限が異なります。
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「県図書ほっとフェスの御案内」で検索)

▽ 問 い 合 わ せ 先

県立図書館奉仕課

電話: 099(224)9514 FAX: 099(224)5824 E-mail:libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp

【令和5年度第2回貴重資料紹介展を開催します】

「郷中教育と赤穂義士」と題して、当館所蔵の貴重資料の中から 関連する図書資料を展示、案内する貴重資料紹介展を開催します。

- 12月27日(水)~2月29日(木)
- ○場 鹿児島県立図書館1階正面玄関ロビー
- 〇内 当館所蔵の貴重資料『武家武断枕』を中心に、「郷中教育 と赤穂義士」に関連した資料を展示し、利用者の生涯学習 を支援する。
- ○参加費 無料
- ○申し込み方法 なし
- 申 し 込 み 期 限 な し
- ※ 詳しくは、県ホームページで近日公開します。
- ▽問い合わせ先

県立図書館資料課

電話: 099(224)9515 FAX: 099(224)5824

【指スカフォトコン 2023】

「指スカフォトコン 2023」は、指宿スカイラインをテーマにした作品や、スカイラインを利用して行った先の作品をインスタグラム に投稿していただくか、メールにてご応募いただくフォトコンです。 時 開催中

- 審査会で優秀な作品に選ばれた投稿者には賞金(最大5万 円)が贈られます。
- ○参加費無料
- ○申し込み方法鹿児島県道路公社のインスタグラム公式アカウント @ibusuki_skyline_photo をフォロー後、自身で撮 影した写真を、#指スカフォトコン 2023 のタグを 付けて投稿するか、ibusukaphoto@tjkagoshima.com 宛にメールで応募
- ○申し込み期限令和6年1月31日(水)まで
- ※ 詳しくは、鹿児島県道路公社ホームページをご覧ください。 (「鹿児島県道路公社」で検索)
- ▽問い合わせ先

鹿児島県道路公社道路部管理課

電話: 099(275)3111 FAX: 099(265)8441

E-mail: doumitsu-h@kagoshimaken-dourokousha.or.jp

【「 県 民 の 森 」 イ ベ ン ト (1 月) の ご 案 内 】

県民の森では、四季を感じられる春の七草摘み体験や薬草を使っ たオリジナルブレンドティー作りのイベントを行います。ぜひご家 族やお友達とご参加ください。

- ① 春の七草摘み体験と薬草園散策 1月6日(土) 定員15名(中学生以上)
- ② 薬 草 を 使 っ た オ リ ジ ナ ル ブ レ ン ド テ ィ ー 作 り 1 月 27 日 (土) 定 員 10 名 (中 学 生 以 上)
- ※ 参加費、応募期間などイベントの詳細は、県民の森ホームページをご覧ください。

▽申し込み先及び問い合わせ先

県民の森管理事務所 電話: 0995(68)0557

【「照葉樹の森」イベント(1月)のご案内】

照葉樹の森では、自然を体感できる月例登山会のイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

- 月例登山会(稲尾岳:西口往復)1月14日(日)
- ※ 参加費、応募期間などイベントの詳細は、照葉樹の森ホームページをご覧ください。

▽申し込み先及び問い合わせ先

照葉樹の森管理事務所 電話: 080(6417)6518

【令和6年元旦「太陽とともに走ろう」開催について】

初日のもと、マイペースでジョギング・ウォーキングを楽しみませんか。今回は、4年ぶりに各種アトラクション団体が出演し、走り初めの場を盛り上げてくれます。

- ○日 時 1月1日(月)
 - 午前 7 時 ~ 午前 8 時 (開場·受付:午前 6 時 30 分)
- ○場 所 白波スタジアム(県立鴨池陸上競技場)
- 〇内 容 マイペースでジョギング・ウォーキングを行う。
- ○参加費無料
- ○参加者 どなたでも参加可能
- ○申し込み なし
- ※ 詳しくは、県総合体育センターホームページ・公式フェイスブックページをご覧ください。

▽問い合わせ先

県総合体育センター

電話: 099(255)0146 FAX: 099(255)0140 E-mail:sotaise@pref.kagoshima.lg.jp

ホームページ

【職場におけるジェンダー平等推進フォーラムを開催します】

性別にかかわりなく働きやすい職場環境づくりに向けて、企業の経営者などを対象とした、「職場におけるジェンダー平等推進フォーラム」を開催いたします。

〇 日 時 : 1月 16日(火)

午後 1 時 30 分 ~ 午後 4 時 25 分 (予定)

○場 所:アートホテル鹿児島(オンラインあり)

〇内容:県女性活躍推進優良企業知事表彰、基調講演など

○講師:田瀬 和夫氏(SDGパートナーズ代表取締役 CEO)

○参加費:無料

〇申し込み方法:申し込みフォームまたは必要事項を記入の上、 下記メールもしくは FAX 宛てにお願いします。

○申し込みフォーム: https://forms.gle/S8vpq9BwMccQyUVJ7

 \bigcirc \vee \neg ν : event@sunstage.co.jp

○ FAX: 099-285-1161

○申し込み期限:1月12日(金)

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「職場におけるジェンダー平等推進フォーラム」で検索)

▽ 問 い 合 わ せ 先

県庁青少年男女共同参画課男女共同参画室電話: 099(286)2634 FAX: 099(286)5541 E-mail:s-d-hamony@pref.kagoshima.lg.jp

【まるごと自然の家in南九州】

県立南薩少年自然の家の創作活動の体験や作品展示、施設紹介・主催事業のパネル展示を通して、南九州市を中心に県民に当所の特色や活動内容等を紹介するとともに、施設の一層の利用促進を図ります。

○ 開催日 1月14日(日)

○場所 市民交流センターひまわり館 (南九州市川辺町平山 6630) 南九州市立川辺小学校体育館 (南九州市川辺町平山 7086-2)

〇内 容 創作活動体験、遊びコーナー、施設紹介・主催事業の パネル展示など

○ 参 加 費 無料

※ 但し、創作活動等には別途材料代が必要です。

○申し込み方法 申し込みフォーム ※当日受付もできます。

○申し込み期限 12月9日(土)~1月10日(水)

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先

県立南薩少年自然の家

電話: 0993(77)2500 FAX: 0993(77)1929 E-mail:kanansyo@pref.kagoshima.lg.jp

【なんさつのキャンプ場まつり冬】

南薩少年自然の家のキャンプ場や芝生広場を活用し、野外調理やクラフト活動を通して、県民に当所の特色や活動内容等を紹介するとともに、施設の一層の利用促進を図ります。

○開催日 1月20日(土) ※雨天中止

○場所県立南薩少年自然の家

〇 内 容 未定

○ 参 加 費 1 人 50 円 (保 険 代)

※ 但し、別途材料代が必要な場合があります。

- ○申し込み方法 申し込みフォーム
- ○申し込み期限 未定
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先

県立南薩少年自然の家

電話: 0993(77)2500 FAX: 0993(77)1929 E-mail:kanansyo@pref.kagoshima.lg.jp

【ウィンターキャンプ】

野外活動を通して、冬季の南薩の豊かな自然を知るとともに、集団生活のルールやよりよい人間関係づくりを学ぶ機会とします。

- 開催日 1月27日(土)~28日(日)
- ○場 所 県立南薩少年自然の家,吹上浜海浜公園
- 〇内容テント設営、野外炊飯、天体観望、サイクリングなど
- 参加費 1,800円(予定) ○申し込み方法 申し込みフォーム
- ○申し込み期限 12月9日(土)~1月5日(金)
- ※ 詳しくは、 県ホームページをご覧ください。
- ▽問い合わせ先

県立南薩少年自然の家

電話: 0993(77)2500 FAX: 0993(77)1929 E-mail:kanansyo@pref.kagoshima.lg.jp

【アートラボ 竹添星児展「DROP IN」】

デジタルツールを用いて広告や書籍など幅広い分野で活動するイラストレーター竹添星児の個展を開催します。

本展は、「離島・ノマド・自転車」をキーワードに、旅する視点で豊かな離島の魅力を伝えます。自身のルーツでもある漫画的な表現とイラストレーションの境界を探り、表情豊かに紡がれた物語性のある作品は、新たな旅の予感と可能性を希求します。

- 〇会 期 12 月 8 日 (金) ~ 2 月 12 日 (月)
 - 休園日:月曜日(祝日の場合は翌日休園) 園時間午前9時~午後5時(入園は閉園の30分前まで)
- ○場 所霧島アートの森(アートホール)展示ロビー
- 観 覧 料 入 園 料 に 含 む 一 般 320 円 (260 円)、高 大 生 220 円 (170 円)、小 中 生 160 円 (130 円)、幼 児 以 下 無 料 ※ () 内 は 前 売 り ま た は 20 人 以 上 の 団 体 料 金
- ※詳しくは、霧島アートの森のホームページをご覧ください。 (「霧島アートの森」で検索)
- ▽ 問 い 合 わ せ 先

霧島アートの森

電話: 0995(74)5945 FAX: 0995(74)2545

【石垣シンポジウムを開催します】

「鹿児島城跡」が本年3月,国史跡に指定されたことを記念して,県内外の専門家をお招きし、鹿児島城跡の石垣に着目したシンポジウムを開催します。

併せて, 鹿児島城跡の石垣の知られざる魅力を探る「石垣見学ツアー」も実施します。

○ 日 時 1月8日(月·祝)午後2時~午後5時

(石垣見学ツアーは,午前9時30分~11時55分の間で5回実施,1回25分。)

- ○場 所 県歴史・美術センター黎明館 2 階 講堂
- ○内 容 鹿児島城跡の石垣に使用されていた石材はどのようにして選ばれ、どこから運ばれてきたのかなど、興味深いお話を聞けるものとなっておりますので、ぜひお越しください。
- ○参加費無料
- ○申し込み方法 鹿児島県電子申請システム, もしくは往復はがき
- ○申し込み期限 11月 30日 (木)
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

https://www.pref.kagoshima.jp/ab10/kyoiku-bunka/bunka/shinko
/ishigakisymposium.html

▽問い合わせ先

県庁文化振興課

電話: 099(286)2506 FAX: 099(286)5537

E-mail: tsurumaru-c@pref.kagoshima.lg.jp

【第2回「ほこらしゃ奄美音楽祭」開催のお知らせ】

鹿児島県出身の作曲・編曲家である吉俣良氏が総合プロデュースし、島唄とオーケストラのコラボレーションなど多彩なプログラムにて構成された「ほこらしゃ奄美音楽祭」を本年度も開催します。 当日は島内外で活躍の唄者やプロオーケストラによる演奏を奄美の地で存分にお楽しみください。

- ○期日 2月11日(日) 午後6時開演
- ○場所 奄美川商ホール
- ○プログラム

「オープニング」「第一部」オーケストラによる演奏

「第二部」島唄 「第三部」島唄・オーケストラによる演奏 「エンディング」 六調

- 入 場 料 【 一 般 】 前 売 4,000 円 / 当 日 4,500 円
- 【小中高生】前壳 2,000円/当日 2,500円
- ※ 公式ホームページ https://hokorasya02.amami.jp/

(ほこらしゃ奄美音楽祭」で検索)

▽ 問い合わせ先 <アーマイナープロジェクト>電話 0997(53)2202

【鹿児島県土砂災害警戒区域等マップのスマートフォン版を公開しました】

県は年 10 月から鹿児島県土砂災害警戒区域等マップのスマートフォン版を公開しています。スマートフォン版では見やすさや操作性が向上しているほか、現在地ボタンを使って、今いる場所の土砂災害警戒区域等を簡単に確認することができます。

土砂災害から身を守るために、「日頃の備え」と「早めの避難」を心掛けましょう。

(「鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ」で検索)

▽ 問 い 合 わ せ 先

県 庁 砂 防 課

電話: 099(286)3616 FAX: 099(286)5627 E-mail:boushi-gr@pref.kagoshima.lg.jp

【 上 野 原 縄 文 の 森 展 示 館 展 示 室 リ ニュ ー ア ル 工 事 に つ い て 】

展示館(展示室)のリニューアル工事を予定しています。

下記期間中、展示室の観覧ができません。

現在の展示は年1月8日(月・祝)で見納めです。

ご来館をお待ちしています。

- ※体験学習館などの園内他施設や、屋外は利用できます。
- ※展示館内の無料ゾーンはご利用できます(工事により利用不可 となる場合あり)

▽問い合わせ先

県 庁 文 化 財 課 電 話 : 099(286)5353 FAX: 099(286)5675

E-mail: bunkazai@pref.kagoshima.lg.jp

【12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。】

1970年代から1980年代を中心に、多くの日本人が北朝鮮に拉致されました。

2002(平成 14)年 10 月に,5 人の拉致被害者が帰国してから今年で21 年になりますが、そのほかの被害者については、いまだ帰国できていません。

本県出身の市川修一さんと増元るみ子さんが北朝鮮に拉致されてから45年になります。

北朝鮮による拉致問題の一刻も早い解決には、それを願う県民の皆さま一人ひとりの声が、何より強い力となり、被害者ご本人とご家族の大きな心の支えとなります。皆様の温かいご支援とご理解をお願いします。

県内各地で行う拉致問題に関するパネル展にもぜひお出かけください。

▽問い合わせ先

県庁社会福祉課 電話: 099(286)2828

【30・10運動を実践しましょう】

日本の食品ロス(まだ食べられるのに捨てられる食品)の発生量は、年間 500 万トン以上にのぼり、特に、宴会での食べ残しの量は、食堂等での外食(昼食)の約 8 倍にもなります。

このため、県では、食品ロスの削減に向けた取組の一つとして、宴会等での「30・10(さんまる・いちまる)運動」を推奨しています。

忘年会等の際には、幹事さん等から次のような呼びかけを行い、「30·10運動」の実践にご協力ください。

- 乾杯前後 「最初の『30分間』は、周りの人と歓談しながら、席を移動せずに料理を楽しみましょう」
- 〇お開き前 「もうすぐお開きとなりますが、残り『10分間』は、 自分の席に戻って料理を食べきりましょう」

▽ 問 い 合 わ せ 先

県庁廃棄物・リサイクル対策課

電話: 099(286)2594 FAX: 099(286)5545

E-mail:recycle@pref.kagoshima.lg.jp

ホームページ:

http://www.pref.kagoshima.jp/ad03/kurashi-kankyo/recycle/r ecvcle/3010.html

【毎月5日はエコライフデーです!】

鹿児島県では、毎月5日をエコライフデーとして、県民のみなさ んに地球温暖化防止の取組を呼びかけています。1月のテーマは、 「環境にやさしい住まい方(ゴミ減量)」です。皆さんも次の行動 に取り組んでみましょう。

- 長 く 使 え る も の 、 詰 め 替 え 商 品 な ど ご み が 出 に く い 品 物 を 選 び ま す。
- 〇マイ箸・マイカップを使います。
- ○生ゴミはできるだけ水分を切って出します。
- ※ また、リサイクルショップやフリーマーケットを活用しましょう。 (「鹿児島県エコライフデー」で検索)
- ▽問い合わせ先

県 庁 環 境 林 務 課 地 球 温 暖 化 対 策 室

電話: 099(286)2586 FAX: 099(286)5539

E-mail:epchikyu @pref.kagoshima.lg.jp

【お済みですか?自動車の住所などの変更手続】

引越しや結婚などで住所や氏名が変わったときは、納税通知書を 確 実 に お 届 け す る た め に 、 以 下 の 手 続 を 行 っ て く だ さ い 。

○ 変 更 登 録

必要書類については、鹿児島運輸支局又は奄美自動車検査登録事 務所にお問い合わせください。

○住所や名前などの変更届出

鹿児島地域振興局自動車税課へ電話、はがきまたは県ホームペー ジから電子申請で届出をしてください。

届出用のはがきは、納税通知書に同封されているほか、県の各地 域振興局・支庁、各市町村役場にも備えてあります。

▽問い合わせ先

鹿児島運輸支局登録部門 050 (5540) 2089

鹿児島地域振興局自動車税課 099(261)5611

【産業廃棄物税について】

産業廃棄物税は、循環型社会の形成を目指して、産業廃棄物のな お一層の排出抑制や減量化、再生利用などを促進するための税です。

○ 税 の 概 要

産業廃棄物を排出される事業者の方は、最終処分場や焼却施設に

搬入する産業廃棄物について処理料金の他に産業廃棄物税を最終処分業者または焼却処理業者に支払う必要があります。

・ 最終処分場に搬入する場合 1、000円/トン

焼却施設に搬入する場合800円/トン

▽問い合わせ先

税額や納税方法について

県 庁 税 務 課 間 税 係 電 話:099(286)2202

税収の使い道について

県 庁 廃 棄 物 ・ リ サ イ ク ル 対 策 課 電 話:099(286)2594

【陸海空自衛官募集】

災害派遣での活躍、国際貢献、航空機・艦艇・潜水艦での勤務、航空機・車両の整備等、色々なジャンルの業務があります。どのような職種があるか。まずは、自衛隊鹿児島地方協力本部へご連絡ください。

主な種目	対 象 年 齢 等	受付期間及び試験日
自 衛 官 候 補 生	1 8 歳 以 上 3 3 歳 未 満	受付:随時受付中(お問い合わせ下さい)
一 般 曹 候 補 生		受付: 9月6日~11月30日 試験: 12月9日~14日(1次)
高等工科学校	男子で中卒 推 薦 (見込含)	受付:10月1日~12月1日 試験:1月6日~8日
	17歳未満 — 般	受付: 1 0 月 1 日 ~ 1 月 5 日 試験: 1 月 1 3 日· 1 4 日 (1 次)

※ 詳しくは、ホームページをご覧ください。 (「自衛隊鹿児島地方協力本部」で検索)

▽問い合わせ先

鹿児島地方協力本部募集課

電話: 099(253)8920

E-mail:hq1-kagoshima@pco.mod.go.jp

県庁危機管理課

電話: 099(286)2255

E-mail:kikikn@pref.kagoshima.lg.jp

【鹿児島県立短期大学「令和6年度入学生一般選抜試験実施」】

募集学科は昼間課程が文学科・生活科学科・商経学科、夜間課程が第二部商経学科です。

○ 出願資格:

高等学校を卒業又は令和6年3月卒業見込みの方、並びに高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる方。

○ 出願期間:1月22日(月)~26日(金)

○試験日:2月14日(水)

○試験会場:鹿児島県立短期大学

▽出願書類の配布・問い合わせ先

県立短期大学教務課

電話: 099(220)1112 FAX: 099(803)4473 E-mail: <u>kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp</u> _____

【省エネ・再エネ関連人材育成支援を行います。】

省エネ・再エネ関連の資格試験に係る受験料、セミナーなどの受講料等に対する支援を行います。

- ○補助対象者 県内中小事業者等
- ○補助率 3分の2
- ○上限額 40万円 (1事業者あたり)
- ○募集期間 令和6年3月8日(金)まで
- ※申請件数が予算に達した場合終了
- ▽問い合わせ先

県庁エネルギー対策課

電話: 099(286)2431 FAX: 099(286)5686 E-mail: sigenene@pref.kagoshima.lg.jp

【在留外国人と地域住民との交流を促進する取組等を支援します! (令和5年度 かごしま多文化共生社会推進事業補助金)【三次募集】

県では、在留外国人が住みやすく、また、在留外国人と地域住民の交流を促進する取組を行う事業へ補助を行います。 初めての取組や、これまでの取組を継続して行う場合も補助の対象になります。 地域の在留外国人との交流などに活用してみませんか?

- ○対象団体 自治会(地縁による団体)、特定非営利活動法人、各国友好団体等 ※本事業一次募集及び二次募集で採択された団体は対象外です。
- ○申し込み方法 応募書類を電子メール又は郵送で県庁国際交流課に提出 (応募書などは、県ホームページよりダウンロードいただけます。) 県ホームページ ホーム>教育・文化・交流>国際交流・パスポート>多文化共生 ※予算がなくなり次第、募集を終了
- ○申し込み期限

12月15日(金) ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「鹿児島県 多文化共生」で検索)

▽問い合わせ先

県 庁 国 際 交 流 課

電話:099(286)2303 FAX:099(286)5522

E-mail:kokusaikikaku@pref.kagoshima.lg.jp

【就職氷河期世代の方の就労を支援します~相談窓口のご案内~】

鹿児島県では、就職氷河期世代の方の相談窓口を設置しています。 就労を希望しながら様々な事情により就職活動ができていない長期 無業状態の方、ニートや引きこもりの方などを対象に個別相談から 就職活動まで支援します。

ご本人、ご家族やその支援者など、まずはお気軽にご相談くださ

V) 。

- 相談窓口 35 就労支援室・鹿児島 099(269)5780 35 就労支援室・大隅 0994(37)5639
- 開 所 日 · 時 月 ~ 土 曜 日 (祝 日 除 く)

午前 8 時 30 分 ~ 午後 5 時 30 分

※開所日以外や時間外の利用は別途ご相談ください。

- ○対象者 おおむね 35歳から 50歳の無業の方
- ○支援内容 個別相談、適性検査、就労体験、就労支援
- 〇相談料 無料
- $\bigcirc \ \pi \bot \land \neg \circlearrowleft$ https://ouen35-54.roukyou.gr.jp/
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「氷河期世代の方の活躍支援」で検索)
- ▽ 問 い 合 わ せ 先

県庁雇用労政課

電話: 099(286)3028 FAX: 099(286)5582

E-mail: sien@pref.kagoshima.lg.jp

【ヤングケアラー・オンラインサロンについて】

県では、ヤングケアラーがより気軽に悩みや経験などを共有することができる新たな場所として、オンラインサロン(名称:ヤンケア Lab (ラボ) かごしま) を設置しました。

※ オンラインサロン上で相談があった場合は、必要に応じて、ヤングケアラー・コーディネーターや関係機関等と連携の上、必要な支援を行います。

●利用対象者

家族の世話をしている 18 未満の子どもや大学生又はそのご家族

● 開 催 時 期

月1回程度の開催を予定しています。日時決定次第、県ホームページにて随時発表。又は、申込者(LINE登録者)には直接お知らせします。

● 実施方法等

LINEの文字チャット機能により実施します。

匿名(ニックネーム)での参加が可能です。

見学のみの参加も可能です。

●申込み方法

LINE アカウント「ヤンケア Lab かごしま」(ID@ yclabokago38)をともだち登録していただくと、申し込みのメッセージが届きます。

▽問合せ先

(一社) Saa·Ya

電話: 090-1367-0284

 $\nearrow - \mathcal{N}$: saaya-salon@meshaid.or.jp

【エコ通勤特別割引制度のご案内】

鹿児島県では、「地球温暖化防止」や「渋滞緩和」のため、「エコ通勤」の推進に取り組んでいます。本制度は、自家用車またはバイクで通勤している方が、水曜日にバスや市電で通勤する場合、料金を半額に割り引く制度であり、交通事業者の協力により実施して

いるものです。

- ○対象日 令和6年3月31日までの毎週水曜日
- 〇対象者 自動車、自動二輪車、原動機付自転車のいずれかで通勤 している方
- ○対象路線離島を除く県内の路線バスおよび鹿児島市電
- ○申し込み方法インターネットまたは郵送
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「やってみようよ エコ通勤!」で検索)

▽問い合わせ先

県 庁 地 球 温 暖 化 対 策 室

電話: 099(286)2586 FAX: 099(286)5539 E-mail:epchikyu@pref.kagoshima.lg.jp

【県中小企業融資制度(成長企業応援資金)のご案内】

デジタル技術の導入や省エネルギー対策など、特定事業者および中小企業者のDXの実現やカーボンニュートラルの実現に向けた取組を応援する資金です。

- 〇融資対象者(1) 国の認定を受けた経営力向上計画に基づいて事業を営む方
 - (2) 県の承認を受けた地域経済牽引事業計画に基づいて事業を営む方
 - (3) DXの実現に向け、IoT・キャッシュレス決済・テレワーク等の導入、デジタル技術の活用、デジタル 人材の育成や新産業創出に取り組む方
 - (4) カーボンニュートラルの実現に向け、省エネルギー対策や再生可能エネルギーの導入(次世代自動車の購入・社屋の緑地化など)、環境・新エネルギー分野における製品開発などを行う方
- 融資限度額 運転資金·設備資金 1億5,000万円
- 〇融資期間 運転資金7年以内(うち据置2年以内)

設備資金 15年以内(うち据置 3年以内)

- ○融資利率 年 1.7%~年 2.3%
 - ※10年超の場合は変動金利
- 保証利率 年 0%~年 1.26%
 - ※ 県 SDGs 登録制度の登録を受けている場合、さらに 0.1%引き下げ
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「成長企業応援資金」で検索)
- ▽ 問 い 合 わ せ 先

最寄りの商工会議所・商工会(組合は中小企業団体中央会)、金融機関または県庁中小企業支援課

電話: 099(286)2946

【再掲】

【第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー~南九州の火山と生きた人々~」*日本ジオパークエリア拡大認定記念 開催(再掲)】

上野原縄文の森がパートナーシップ協定を結んでいる霧島ジオパークは、令和4年9月、領域の拡大や優れた活動の実践等から日本ジオパークに再認定されました。

今回の企画展は、火山や地形等の地質遺産と発掘された遺構・遺物という考古・歴史遺産との関わりについて紹介し、火山活動や地

震、自然災害等と共存してきた人々の歩みについて学べる機会とします。

○ 会 期 10月 21日 (土) ~1月 8日(月 · 祝)

休園日:月曜日(休日に当たるときは翌日)、12/30~1/1

- 開園時間 午前9時~午後5時(入場は午後4時半まで)
- ○場 所上野原縄文の森(展示館企画展示室)
- ○観覧料 一般 320円(250円)、高大生 210円(160円)、小中生 150円(120円)、幼児以下無料※()内は 20人以上の団体料金、県内の 70歳以上は常時、県内の小中高生は土・日・祝日のみ無料。要確認書類
- ※ 詳しくは、上野原縄文の森のホームページをご覧ください。 (「上野原縄文の森」で検索)

▽ 問い合わせ先 県庁文化財課

> 電話: 099(286)5353 FAX: 099(286)5675 E-mail: <u>bunkazai@pref.kagoshima.lg.jp</u>

【「鹿児島城祭り」を開催します(再掲)】

今年3月に,「鹿児島城跡」が国史跡に指定されたことを記念して鹿児島の歴史や文化,食をテーマに,初の夜・昼の2DAYSイベントを実施します。

- 日 時 11 月 25 日 (土) 午後 4 時 ~ 午後 7 時 11 月 26 日 (日) 午前 10 時 ~ 午後 4 時
- 〇場 所県歴史・美術センター黎明館の前庭及び歴史・文化ゾーン内
- ○内容和・洋が織りなすステージショーや体験プログラム, 飲食コーナーなど,子どもから大人までお楽しみいただける特別企画が盛りだくさん。多数のご来場をお待ちしています。
- ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

 $\frac{h\,t\,t\,p\,s\,:\,//\,w\,w\,w\,.\,p\,r\,e\,f\,.\,k\,a\,g\,o\,s\,h\,i\,m\,a\,.\,j\,p/a\,b\,1\,0\,/\,k\,y\,o\,i\,k\,u\,-\,b\,u\,n\,k\,a\,/\,b\,u\,n\,k\,a\,/\,s\,h\,i\,n\,k\,o}{/\,k\,a\,g\,o\,s\,h\,i\,m\,a\,j\,y\,o\,m\,a\,t\,u\,r\,i\,.\,h\,t\,m\,l}$

▽問い合わせ先

県庁文化振興課

電話: 099(286)2506 FAX: 099(286)5537

E-mail: tsurumaru-c@pref.kagoshima.lg.jp

【「宝山プレゼンツ 岡本誠司 ヴァイオリン・リサイタル」のご案内 (再掲)】

1位がなかなか出ない難関として知られる「ミュンヘン国際音楽コンクール」で 2021 年ヴァイオリン部門 1位入賞!今、日本で最も注目されるヴァイオリニストの演奏をご堪能ください。

- 日 時 12月 23日(土)午後 2時開演
- ○場 所宝山ホール
- 入場料 全席指定 一般 3,500円 U-25 2,000円(当日各 500円増)
- ○出演岡本誠司(ヴァイオリン)、髙木竜馬(ピアノ)
- ○曲 目 ラヴェル/ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ト長調サラサーテ/ツィゴイネルワイゼン

ブラームス(ヨアヒム編) / ハンガリー舞曲第 5 番 ほか ▽ 問い合わせ先 宝山ホール 電話: 099(223)4221 FAX: 099(223)2503 E-mail:info@houzanhall.com <u>https://www.houzanhall.com</u>

【マグナムトリオ・リターンズ (再掲)】

大好評につき、おかわりしちゃいました!

「題名のない音楽会」でも大人気の多久をリーダーとして東京藝術大学在学中に結成した次世代型フルートアンサンブル。フルートという楽器のイメージからは想像し得ない音響を生み出す様々な特殊奏法や超絶技巧を駆使する特異なスタイルのパフォーマンス。

- ○日 時 1月21日(日)午後2時~午後4時
- ○場 所 みやまコンセール・主ホール
- 〇 出 演 多 久 潤 一 朗 , 神 田 勇 哉 , 梶 原 一 紘 (フルート)
- ○演奏予定曲 ミニマルアニマル ほか
- 入 場 料 一般 3,000 円 学 生 1,500 円 未 就 学 児 不 可
- ○申込み方法 電話・Web・窓口・プレイガイド
- 〇 発 売 日 11 月 12 日 (日)
- ○フルート講習会 1月20日(土)
- ※詳しくは、みやまコンセールホームページをご覧ください。 (「みやまコンセール」で検索)
- ▽問い合わせ先

みやまコンセール

電話: 0995(78)8000 FAX: 0995(78)3311

https://miyama-conseru.or.jp/

E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【「カフェ ミニコンサート」のご案内(再掲)】

「カフェ ミニコンサート」を開催します。日曜の朝にカフェで生の演奏をお楽しみください。

- ○日 時 1月 28日(日)午前 10時 30分~午前 11時 15分(カフェの 開店時間は午前 10時)
- ○場 所 カフェ マ・ナーナ(宝山ホール 2 階)
- ○入場料 無料(要ワンオーダー)※要事前申込
- ○出演黒木由香(フルート)、脇絢乃(ピアノ)
- ▽問い合わせ先

宝山ホール 電話: 099(223)4221 FAX: 099(223)2503

E-mail:info@houzanhall.com https://www.houzanhall.com

【「大人向けがん教育」講師派遣について】

県では、がん教育等のさらなる普及啓発を図るため、NPO 法人がんサポートかごしまに業務委託し、がん患者のがんを経験した生き方について講演などを行う、「大人向けがん教育」を実施しています。職場などにおいて、がんに対する正しい知識やがん患者に対する理解を深める機会として、本事業をご活用ください。 詳しくは県のホームページをご覧ください。

「大人向けがん教育 鹿児島」で検索)

▽問い合わせ先

県 庁 健 康 増 進 課

電話: 099(286)2721 FAX: 099(286)5556

E-mail:kenzo@pref.kagoshima.lg.jp

【「鹿児島県原子力防災アプリ」で原子力災害に備えましょう(再掲)】

令和4年度から「鹿児島県原子力防災アプリ」の運用を開始しました。このアプリにより、「原子力災害時住民避難支援・円滑化システム」が集約した原子力災害時における避難情報などを有効に活用できます。アプリをダウンロードすると、次のようなことができるようになります。

- ・自治体からの避難に関するお知らせの受信
- ・ 現 在 地 か ら 最 寄 り の モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト に お け る 空 間 放 射 線 量 の 確 認
- ・地域防災計画で定められている避難経路の検索
- QRコードを活用した避難所などでの受付登録 など ぜひダウンロードしてください。
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「鹿児島県原子力防災アプリ」で検索)

▽問い合わせ先

県庁原子力安全対策課

電話: 099(286)2543 FAX: 099(286)5925 E-mail:genbousai@pref.kagoshima.lg.jp

【障害者スポーツ(ボッチャ)競技用具の貸出(再掲)】

県では、障害者スポーツ(ボッチャ)競技用具の無料貸出を行っています。 ボッチャは障害の有無に関わらず、老若男女、誰でも楽しむことができるスポーツです。 学校や保護者会、地域の活動などで、障害者スポーツを体験してみませんか。

- ○貸出用具:ボッチャ競技用具1式(ボールセット、ミニコートシートなど)
- ○貸出期間:原則7日以内
- ※ 詳しくは、実行委員会ホームページをご覧ください。 https://kagoshimakokutai2020.jp/kenmin/boccia-session/
- ▽ 問 い 合 わ せ 先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局(県庁全国障害者スポーツ大会課)

電話: 099(286)2863 FAX: 099(286)5553

E-mail:shousupo-unei@pref.kagoshima.lg.jp

【防空壕にご注意を】(再掲)

防空場の危険や一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。 一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。 一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。 一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。 一酸化炭素中毒になるなどの危険ができます。 一酸化炭素中毒になるなどの危険があるないで見いてもなるで見いたがあります。 で見守いたできますがあります。 ○は注意くに危険な防空場があります。 ○課まで情報提供をお願いします。 ▽問い合わせ先

○○○課

電話: ***(***)*** FAX: ***(***)***

E-mail: ***@******

※上記掲載例においては、地下壕の名称は分かりづらいため 「防空壕」として記載しております。

【基腐病対策は、排水性の改善で「増やさない対策」を徹底(再掲)】

サツマイモ基腐病は水を介してまん延するため、水が溜まりやすいほ場で感染株が増加します。このようなほ場の特徴としては、①地表から 20~30cm の深さに耕盤が存在する、②ロータリーなどの機械利用によりほ場の中央部がくぼみ、水がたまる、③ほ場から排水路への接続が不良である、などがあげられます。

これらを改善するには、冬場に①サブソイラなどで耕盤を破砕し地下への浸透を促す、②ほ場の四隅が高くならないように2~3年に1回を目安に中央部への土戻しを行う、③明きょを設置し、明きょと排水路を確実に接続するなど、6年産の排水対策に備えましょう。

▽問い合わせ先

県庁農産園芸課

電話: 099(286)3202 FAX: 099(286)5595 E-mail: <u>imohan@pref.kagoshima.lg.jp</u>

【先進医療不妊治療費助成制度のご案内(再掲)】

県では、不妊に悩むご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用の生殖補助医療と併用可能な先進医療を受けるご夫婦に、治療費の一部を助成しています。(令和4年4月1日以降に開始した治療に適用)

- ○対象者
 - ① 保険適用による生殖補助医療と併用可能な先進医療(厚生労働大臣が定める不妊治療関連の技術)を受けた方であること。
 - ② 助成の申請時において、夫もしくは妻のどちらか一方または両方が、鹿児島県(鹿児島市を除く。)に居住していること。
 - ③ 生殖補助医療の治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満であること。
- ※ 対象治療や助成額・助成回数など詳しくは、QRコードより県ホームページをご覧ください。
- ▽問い合わせ先

県庁子育て支援課

電話: 099(286)2088 FAX: 099(286)5561 E-mail: ikusei@pref.kagoshima.lg.jp



【 大 学 等 奨 学 金 返 還 支 援 制 度 に つ い て (再 掲)】

大学などを卒業後、鹿児島県内企業に就業するなど、一定の要件を満たした場合に、在学時に借り受けた奨学金の返還を支援する制

度を実施しています。

- 〇 対 象
 - ・ 県 外 在 住 の 社 会 人 (U タ ー ン 希 望 者) 〈募 集 期 間:随 時 募 集 〉 申 請 時 点 で 県 外 に 居 住 及 び 就 業 し て い て 、 35 歳 未 満 (申 請 す る 翌 年 度 4 月 1 日 現 在)の 社 会 人
- ▽問い合わせ先

公益財団法人鹿児島県育英財団 電話: 099(286)5244

教育庁総務福利課 電話: 099(286)5214

【あなたも里親になってみませんか?(再掲)】

里親とは、さまざまな事情により家族と暮らすことができなくなった子どもを自らの家庭に温かく迎え入れ、愛情と真心を込めて養育してくださる方のことです。

県では、子どもの養育に理解と熱意、そして子どもに対する豊かな愛情をお持ちの方を、里親として認定・登録し、保護を必要とする子どもの養育をお願いしています。

里親になるには、特別な資格などは必要ありませんが、知事から里親として認定され、登録される必要があります。

詳しくは、お近くの児童相談所にお問い合わせください。

▽問い合わせ先

中央児童相談所電話:099(264)3003北部児童相談所電話:0996(21)3150大隅児童相談所電話:0994(43)7011大島児童相談所電話:0997(53)6070県庁子ども家庭課電話:099(286)2771

【ひとり親家庭等就業・自立支援センターのご案内(再掲)】

センターでは、ひとり親家庭等の自立を支援するため、就業に関する相談やパソコン、医療事務などの就業支援講習会のほか、弁護士等による養育費等の相談を行っています。

相談等は無料となっておりますので、就業や転職を希望の方、悩みや不安を抱えている方など、ぜひ、ご活用ください。

○ 相談窓口

ひとり親家庭等就業・自立支援センター(鹿児島県母子寡婦福祉連合会に委託)

電 話:099(258)2984

受付時間:月曜日~金曜日 午前8時30分~午後5時(弁護士による法律相談は要予約)

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電 話:099(286)2766 FAX:099(286)5560 E-mail:jidofuyo@pref.kagoshima.lg.jp

【ヤングケアラー・コーディネーターについて (再掲)】

県では、地域における関係機関等からのヤングケアラーに関する相談に対し、ヤングケアラーの家庭の状況に応じ助言を行い、関係機関等との連携の上、適切な福祉サービス等の支援につなぐヤングケアラー・コーディネーターを配置しております。相談は無料です。当事者はもちろんのこと、どなたでもご相談いただけます。

● 相 談 受 付 日 · 時 間

火曜日から日曜日までの午前 10 時から午後 5 時まで (年末年始を除く)

▽問い合わせ先

かごしま子ども・若者総合相談センター(鹿児島市鴨池新町1番8号 県青少年会館2階)

電 話 : 099(257)8230

【旧優生保護法による優生手術を受けた方へ(再掲)】

旧優生保護法一時金支給法が施行され、旧優生保護法による優生 手術などを受けた方は、国から一時金(320万円)を受けとることが できます。

一時金の支給については、昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた方等で、現在、生存されている方が対象となります(ただし、母体保護のみを理由として手術を受けた方等は除きます)。

請求期限は令和6年4月23日までとなります。

県では、以下のとおり一時金の請求手続きや旧優生保護法の相談専用窓口を設置しております。

〇 名 称:鹿 児 島 県 旧 優 生 保 護 法 一 時 金 受 付・相 談 窓 口

○ 設置場所:県庁子ども家庭課

○ 電 話:099(286)3374(専用)

- E-mail:ichijikin@pref.kagoshima.lg.jp
- 対応時間:午前8時30分~午後5時15分

(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く)

【子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の申請はお済みですか? (再掲)】

県では、

①公的年金給付等を受給していることにより、児童扶養手当の支給を受けていない方(児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方)②児童扶養手当を受給していなくても、食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当の対象となる水準になっている方

を対象に「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給

付金(ひとり親世帯分)」による支援をしています。

申請が必要となりますので、詳しくはお住まいの市町村へご相談ください。

○支給額

児童1人あたり一律5万円

▽問い合わせ先

お住まいの市町村

または

こども家庭庁コールセンター

電話: 0120-400-903

【児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください(再掲)】

児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」へかけると、お住まいの地域の児童相談所につながります。

- 電話番号: 「189」(いちはやく)
- 受付時間:365日、24時間対応
- 通話料:無料 ※一部の IP 電話からはつながりません。
- 連絡は匿名で行うことも可能

問い合わせ先

中央児童相談所電話:099(264)3003北部児童相談所電話:0996(21)3150大隅児童相談所電話:0994(43)7011大島児童相談所電話:0997(53)6070県庁子ども家庭課電話:099(286)2771

【小児救急電話相談のご案内(再掲)】

県では、夜間における子どもさんの急な病気・急なけがなどについて、看護師等が応急処置や医療機関の受診の必要性などの助言を行う「小児救急電話相談事業」を実施しています。

○受付時間

平日・土曜日:午後7時~翌朝午前8時

日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3):午前8時~翌朝午前8時

○電話番号

「#8000」番または「099-254-1186」(携帯電話からも利用可)

- ※ ダイヤル式電話・光電話・IP電話および市外局番が「0986」の地域の固定電話からは、「099-254-1186」におかけください。
- ※ あくまで電話相談であり、どのように対処したらよいのか、病院を受診した方がよいのかなど、判断の参考としてもらうための助言となります。

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話:099(286)2763 FAX:099(286)5560 E-mail:k-iryo@pref.kagoshima.lg.jp

【生理や妊娠、出産、育児、更年期症状などで悩んでいませんか? (再掲)】

妊娠(予期しない妊娠を含む)や出産、子育て、DV等、思春期から 更年期の、女性の心と体の健康に関する相談に応じています。相談 は無料です。

○県助産師会

電 話:099(210)7559

受付時間:火・木・土・日曜日の午前10時~午後6時

E-mail: josei@pref.kagoshima.lg.jp

○各保健所

電話や面談による相談を受け付けています。

※ 詳しくは、県ホームページをご覧いただくか、下記までお問い合わせください。(「女性健康支援センター」で検索)

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話:099(286)2775 FAX:099(286)5560

E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【避妊に失敗したかもしれない、生理が遅れている等で悩んでいませんか?(再掲)】

孤立感や不安を抱えた若年妊産婦等が身近に相談できるよう、LINEを利用したオンライン相談窓口「かごぷれホットライン」を開設しています。

- チャットボット(自動返信システム)により、24時間対応で情報が得られます。
- チャットボットによる相談で問題が解決できない場合等は、匿名でメールや電話での個別相談が可能です。
- 〇 利用方法

「@kagopre」(すべて半角)で検索し、LINE公式アカウント「かごぷれホットライン」を友だち登録して利用ください。

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話:099(286)2775 FAX: 099(286)5560

E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)について】

鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)の表示のある身障者用駐車場は、県の発行した利用証(基準に該当する方に交付されます。)がないと使用することができません。 車の乗り降りのためにドアを全開にしなければならない方、歩行 困難によりできるだけ建物に近い位置に駐車を必要としている方など、この駐車スペースを本当に必要としている方が利用できるよう。 思見 身障者用駐車場利用証制度への協力・理解をお願いします。 本制度の対象となる方で利用証をお持ちでない方は最寄りの窓に、県庁障害者支援室、地域振興局・支庁・事務所、ハートピアルまた。 見では当時にである ちゃく ちょう ちゅう はまた 見では当時になる ちゃく ちょう ちゅうしょう

また、県では当制度にご協力くださる施設を募集しています。 ※詳しくは県ホームページをご覧ください。

(「鹿児島県 身障者用駐車場」で検索)

▽ 問 い 合 わ せ 先

県庁障害福祉課障害者支援室

電話: 099(286)2746 FAX: 099(286)5558 E-mail: s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【ヘルプマークをご存知ですか】

ヘルプマークは、外見から援助等が必要なことが分からない方々が、周りの人に支援が必要であることを知らせ、障害等の特性に応じた支援を受けやすくするためのマークです。

県では、現在、ストラップ型のヘルプマークとヘルプカードの2 種類を配布しています。

配布対象は、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見から援助等が必要なことが分からない方々です。

配布窓口は,各市町村,県障害者支援室(郵送による配布も可能), 各地域振興局・支庁・事務所,ハートピアかごしまとなります。 ヘルプマーク・ヘルプカードをお持ちの方がお困りのようであれば,「どうしましたか?」と声をかけるなどの手助けをお願いします。

▽問い合わせ先

県庁障害福祉課障害者支援室

電話: 099(286)2746 FAX: 099(286)5558

E-mail: s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【身体障害者補助犬について】

補助犬は、目や耳、手足に障害のある方をサポートする「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」のことで、障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。

補助犬は「身体障害者補助犬法」に基づき、視覚や聴覚、上下肢に重度の障害のある人をサポートするよう訓練・認定されています。ユーザーは衛生・行動管理に責任を持って社会参加しています。受け入れる施設側には、法律に基づき、補助犬の同伴を受け入れる義務があります。

補助犬を同伴している方がお困りのようであれば、「何かお手伝いしましょうか?」などのお声かけや筆談でのコミュニケーションなど、配慮をお願いします。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「鹿児島県 補助犬」で検索)

▽問い合わせ先

県庁障害福祉課障害者支援室

電話: 099(286)2746 FAX: 099(286)5558 E-mail: s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【職場のトラブル解決は「あっせん」で(再掲)】

県労働委員会では、労働者個人と使用者との間に生じた労働に関するトラブルで、双方の主張が対立し自主解決が困難となった事案の解決をお手伝いするため、「あっせん」を行っています。

解雇、雇止め、配置転換、パワハラなどの問題を、あっせん員(公益・労働者・使用者委員)が公正・中立な立場で、労使双方からお話を伺い、歩み寄りによる円満な解決ができるようお手伝いします。労働者、使用者のどなたでも申請できます。まずは、お気軽にご相談ください。 【無料、秘密厳守】

- 相談・申請受付時間: 平日の午前 8時 30分~午後 5時 15分
- あっせん申請方法: 県労働委員会に申請書を提出してください。
- ▽問い合わせ先

県労働委員会事務局(県庁15階)

電話:099(286)3943 FAX:099(286)5653

E-mail:sinsa@pref.kagoshima.lg.jp

【交通事故相談所が、出張相談(大隅)を実施します。】

鹿児島県交通事故相談所では、大隅地域振興局において定期的な出張相談を行っております。12月15日から1月末までの相談は下記のとおり実施する予定です。なお、相談は無料です。

【大隅地域振興局での実施】

- 日時 12月 21日(木)、1月 11日(木)、1月 25日(木)午前 10時 30分から午後 2時 (相談受付は午後 1時 30分まで)
- ○場 所大隅地域振興局1階
 - ※ 予 約 状 況 に よ り 、 出 張 相 談 は 中 止 す る 場 合 が あ り ま す。
 - ※ 必ず2日前までにご予約をお願いします。県交通事故相談所までご連絡ください。
 - ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。 (「交通事故相談所」で検索)
- ▽ 問 い 合 わ せ 先

県交通事故相談所 電話: 099(286)2526

【「かごしま子供SNS相談・通報窓口」を開設しています】

県教育委員会では、県内の中学生及び高校生等を対象に、悩みの相談やいじめの目撃情報などを、身近なSNSを使って相談・連絡できる窓口を開設しています。 身近な人にはなかなか面と向かで言えないような悩みをチャット形式で気軽に相談したり、いじめに関する情報などを 24 時間いつでも学校に届けることができます。いずれも匿名で利用でき、秘密は必ず守ります。ひとりで悩まず、気軽に御相談ください。

検索エンジンで「かごしま子どもSNS相談・通報窓口」と検索してください。

▽ 問 い 合 わ せ 先

鹿児島県教育庁高校教育課学校教育生徒指導班

電話: 099(286)5532 FAX: 099(286)5678

E-mail: seitosidou@pref.kagoshima.lg.jp

【ひとりで悩まないで(子どもと若者のための相談窓口のご案内) (再掲)】

「かごしま子ども・若者総合相談センター」では、不登校、ひきこもり、ニート、フリーターなどの相談に対応し、相談内容に応じて助言や専門機関・団体等の紹介を行っています。

ひとりで抱え込まないで、まずは相談してみませんか。

(相談無料、秘密は厳守します)

< 相談受付・相談時間>

○面接相談 火~日曜日 午前10時~午後5時

※必ず電話でご予約ください。

〇メール相談 HP内の相談専用フォームをご利用ください。

※ 詳しくは、HP をご覧ください。(「かごしま子ども・若者相談」で検索)

▽問い合わせ先

かごしま子ども・若者総合相談センター

住所:鹿児島市鴨池新町1番8号(県青少年会館2階)

電話: 099(257)8230 FAX: 099(257)8231

県庁青少年男女共同参画課

電話: 099(286)2554 FAX: 099(286)5541 E-mail:youth-k@pref.kagoshima.lg.jp



【県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会(定期相談会)」のご案内(再掲)】

職場のトラブルで悩んでいませんか?

県労働委員会委員【公益委員(弁護士、大学教授等)、労働者委員(労働組合役員等)、使用者委員(会社経営者等)】が相談に応じます。労働者、使用者のどなたでも、お気軽にご相談ください。〔無料、秘密厳守〕

○ 日時:毎月原則第4火曜日(閉庁日を除く)

午後2時30分~午後5時(受付は午後4時30分まで)

☆ 12 月 の 相 談 会 ☆ 12 月 19 日 (火)(注 : 第 3 火曜日)

☆ 1月の相談会☆ 1月23日(火)

※ 電話による相談も可(相談専用ダイヤル:099-286-3943)

○ 場所: 県庁労働委員会(県庁 15階)

○申し込み:相談会の時間で随時受付(予約優先)

〇 相談事例:解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラ など

▽ 問 い 合 わ せ 先

県労働委員会事務局(県庁15階)

電話:099(286)3943 FAX:099(286)5653

E-mail:sinsa@pref.kagoshima.lg.jp